若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 国語 科目 論理国語 国語 教 科: 科 目: 論理国語 単位数: 単位

対象学年組:第 2 学年 A 組~ F 組

教科担当者: (ABCE:井上)(DF:大西) 使用教科書: 『精選 論理国語』三省堂

教科 国語

の目標:

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力 の向上を図る態度を養う。

科目

論理国語

の目標:

言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を次のとおり育成する ことを目指す。

【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付ける ようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

_		-	と後り。							
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容		領垣書		評価規準	知	思	態	配当 時数
	単元 一 論理国語へのいざない 【知識及び技能】 ・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・思考力と対比して論理力とは何かを考える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・論理的な文章や実用的な文章を読み、その内容や形式について、批評したり計論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 論理力と思考力 納得の情報化 情報の「メタ」化 中身当てクイズ 1 「論理力」とはどういうこと か、筆者の考えを整理する。 2 「演繹的」作文と「漫納的」作 文とでは、読み手の受け止め方に どのような違いがあるか、話し合う。 3 新聞記事の情報を素材として取りあげ、より高次の情報に整理する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元 一 論理国語へのいざない 【知識及び技能】・文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めている。 ((1)ウ) 【思考力・判断力・表現力等】・文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などを的確に捉え、論点を明確にしながら要旨を把握している。 (読ア) 【学びに向かう力・人間性等】・進んで文や文章の効果的な組立て力や接続の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、論理の展開を的確に捉えて要旨を把握し、文章の内容について説明したり話し合ったりしようとしている。	0	0	0	6
	単元 「情報社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりする。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に 自分の考えを広げ、論述したり計論したりする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ぬくみ ネット上の発言の劣化に ついて マルジャーナの知恵 1 近代の都市生活が寂しいもので ある理由を整理する。 2 「今のネット上の発言に見る一般的傾向」について考えたことを まとめる。 3 「情報の商品化」には、どのようなものがあるか、身の回りから 具体例をあげて話し合う。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元 二 情報社会」を生きる 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ((1)イ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・設定した題材に関連する複数の文章や資料を基に、必要な情報を関係付けて自分の考えを広げたり深めたりしている。 (読キ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術もな学し、学習課題に沿って、複数の文章や資料を基に自分の考えを広げ、論述したり討論したりしようとしている。	0	0	0	6
1学							0	0	0	1
期	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 世代間倫理としての 環境倫理学 「進歩が退廃である時代に生き ている。」とは、どのようなこと を言っているか説明する。 2 筆者は、なにが「現在世界の最 も中心的な課題である。」と論じ ているのか、まとめる。 3 未来世代への責任を果たすため 環境問題に取り組んでいる身の回 りの例を調べ、発表する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元 三 環境問題を考える 【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。((1)エ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。(読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。	0	0	0	6

I	単元 三 環境問題を考える	・指導事項・教材				単元 三環境問題を考える				
	【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容を構成を的確に捉え、調べた成果	・一人1台端末の活用 等人類による環境への影響 学びを広げる 環境問題について考える1 筆者の考える「共生型戦略」「征服型戦略」について整理する。2 人類の地球生態系の利用状況について整理する。3 「生態系の跳躍的変化によるカタストロフを避ける」ために、どのような取り組みが行われているか調べ発表する。4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	【知識及び技能】 ・文章の種類に基づく効果的な段落の構造や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めている。 ((1)エ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉えている。 ((読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで文章の構成や展開の仕方について理解を深め、学習課題に沿って、文章の内容や構成を的確に捉え、調べた成果を発表しようとしている。		0	0	6
	定期考査						0	0	0	1
	したりすることを可能にする言葉の働き	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等記号を使う動物 言葉がつくる女と男 1 「人間の記号による営み」にはどのような面があるか説明する。 2 身近にある「言語創造」の例を、詩や小説歌詞などから探す。 3 漫画、小説、記事、ドラマなどから「集団のカテゴリーと結びついた言葉違いの情報」の例をあげ、話し合う。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元 四 言葉をみつめる 【知識及び技能】・ 言葉には、言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする働きがあることを理解している。(11)ア [思考力・判断力・表現力等] ・ 関連する文章や資料を基に、書き手の立場や目的を考えながら、内容の解釈を深めている。 (読オ) [学びに向かう力・人間性等] ・ 進心で言葉そのものを認識したり説明したりすることを可能にする言葉の働きを理解し、学習課題に沿って、関連する文章の書き手の立場や目的を考えながら内容の解釈を深め、比較して論じようとしている。	0	0	0	7
	単元 五 生命について考える 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かに する。 【思考力・判断力・表現力等】・情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場や論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえる。 【学びに向かう力・人情的な学習の基礎を学んだりするために必要な話句の量を増し、学習の見通しをもって、情報の安当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等病と科学 動的平衡 ゲノム編集とi P S細胞 1 病気をめぐる「科学信仰」について整理する。2 人間は科学とどのように向き合うべきか、筆者の考えをまとめる。3 科学技術とどのように向き合うべきが、話し合う。4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元 五 生命について考える 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ((1)イ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・情報の妥当性や信頼性を吟味しながら、自分の立場 を論点を明確にして、主張を支える適切な根拠をそろえている。 (書イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習の見通しもって、情報の妥当性や信頼性を吟味しながら主張を支える適切な根拠をそろえ、調べたことを整理して論述しようとしている。		0	0	7
2	定期考査						0	0	0	1
- 期	単元	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ミロのヴィーナス 空白の意味 1 段落ごとにそれぞれの要旨をま とめ、小見出しを付ける。 2 表現の工夫とその効果について 説明する。 3 筆者が「松林図」をもとに論じ ていることを、重要語句を用いて まとめる。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元		0	0	7
	単元 七 科学技術と人間 【知識及び技能】・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の最を増し、文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力・判断力・表現力等】・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】・学習課題に沿って、資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自分の考えを論述する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 「なぜ」に答えられない科学 A I 時代の「人間」 1 「科学者が神を持ち出す」理由を、科学者と神の関係に注目し、具体例をあげて説明する。 2 科学の法則の「適用限界」が問題になるのはどのような場合か、具体例をあげて話し合う。 3 「ロボットやAIに反射される人間」とは、どのようなものか整理する。 4 語彙小テスト・Formsによる振り返り	0	0	0	単元 【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため、	0	0	0	7
	定期考査						0	0	0	1

3学期	文章の中で使うことを通して、語感を磨き語彙を豊かにする。 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内容や構成を的確に捉える。 【学びに向かう力・人間性等】 ・ 資料しの関係を知程して内容や構成を	・一人 1 台端末の活用 等 「市民」のイメージ 「である」 ことと「する」こと 1 筆者の考える「市民社会」とは どういうものか説明する。 2 「である」論理・「する」論理 とはどういうものか、それぞれ説 明する。 3 身近な問題を取りあげ、「であ る」論理と「する」論理の観点か ら、文章を書く。 4 語彙小テスト・Formsによる振 り返り	0	0 (【知識及び技能】 ・論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするため に必要な語句の量を増し、文章の中で使うことを通し て、語感を磨き語彙を豊かにしている。 ((1)イ) 【思考力・判断力・表現力等】 ・文章の種類を踏まえて、資料との関係を把握し、内 容や構成を的確に捉えている。 (読イ) 【学びに向かう力・人間性等】 ・進んで論証したり学術的な学習の基礎を学んだりするために必要な語句の量を増し、学習課題に沿って、 資料との関係を把握して内容や構成を的確に捉え、自 分の考えを論述したり討論したりしようとしている。)	13
気	定期考査				0 0 0		1

 若葉総合高等学校 令和 6 年度
 教科
 国語
 科目: 文学国語

 教科:
 国語
 科目: 文学国語
 単位数: 1

 対象学年組:第 2 学年 A 組~ F 組
 (DF:井上) (ABCE:清塚)

 教科担当者:
 大修館書店 『文学国語』

教科
 国語
 の目標: 言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成することを目指す。
 【知 識 及 び 技 能 】 生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。
 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝えあう力を高め、思考力や想像力を伸ばす。
 【学びに向かう力、人間性等】 言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

 大学国語
 文学作品を主体的に読むことを通して、多様な解釈の可能性を知り、自らの感性を磨き、深く共感したり豊かに想像したりする力を 身につけさせることを目指す。

 【知識及び技能】
 【思考力、判断力、表現力等】
 【学びに向かう力、人間性等】

 生涯にわたる社会生活に必要な国語の知識や 技能を身に付けるとともに、我が国の言語文化 に対する理解を深めることができるようにす る。
 深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばすとと もに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で 伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めた りすることができるようにする。
 言葉がもつ価値への認識を深めるとともに、 生涯にわたって読書に親しみ自己を向上させ、 我が国の言語文化の担い手としての自覚を深め、言葉を通して他者や社会に関わろうとする 態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	_	領垣 書		評価規準	知	思	態	配当 時数
1学期		・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 『山月記』 李徴の心情や境遇を理解する。 教材 教科書・便覧・端末入力	0	0	0	単元 小説 【知識及び技能】 ○注や辞書を参考にして、普段なじみのない漢語の意味を大体理解している。 ○作品と中国古典文学との関わりを知り、作品の成立背景を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 ○場面の展開を理解し、作品の構成を大まかに把握している。 ○李徽が虎になった理由を、場面ごとに李徽の独白から読み取っている。 ○「臆病な自尊心」「尊大な羞恥心」とはどのようなものかを、文脈から読み取り、作品の主題を大まかに理解している。 【学びに向かう力・人間性等】 ○小説を読んで、人間、社会、自然などについて考え、自分自身の考えと他人の考えを比較しながら、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	0	0	0	8
	単元 詩・短歌・俳句 【知識及び技能】 ・文学的な文章を読むことをとおして、我 が国の言語文化の特質について理解を深め る。 [(2)ア] 【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むこと」において、語り手の視点や 場面の設定のしかた、表現の特色について 評価することをとおして、内容を解釈す る。 [B(1)イ] 【学びに向かう力・人間性等】 ・韻文の表現や効果について理解を深め、 作品の魅力を読み味わう。	わう。 表現の特色や効果について理解す	0	0	0	単元 詩・短歌・俳句 【知識及び技能】 〇語句の意味を正しくとらえ、比喩などの表現技法の効果を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 〇作品を感情豊かに音読し、リズムや響きを味わいながら、その効果について考察している。 《学びに向かう力・人間性等】 〇詩歌を読むおもしろさを体験し、詩歌への興味、関心をもとうとしている。	0	0	0	4
	定期考査						0	0		1
2 学期	単元 小説 【知識及び技能】・情景の豊かさや心情の機微を表す語句の量を増し、文章の中で使うことをとおして、語感を磨き語彙を豊かにする。 [(1) イ] 【思考力・判断力・表現力等】・「読むこと」において、文章の種類をふまえて、内容や構成、展開、描写のしかたなどを的確にとらえる。 [B(1) ア] 【学びに向かう力・人間性等】・登場人物の境遇や、それぞれの人物関係を押さえ、作品の魅力を読み味わう。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 『こころ』 登場人物の心情理解をとおして、自己の生き方や他者との関わりを学 ぶ。 本格的な小説を読み味わうことで、 読解に必要な総合的な力をつける。 教材 教科書・便覧・端末入力	0	0	0	単元 小説 「知識及び技能」 小説 「知識及び技能」 の作者についての知識をもち合わせ、日本近代文学史の大まかな流れを理解している。 「思考力・判断力・表現力等」 ○作品のあらすじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 「の作品のあらすじをつかみ、各段落の内容や展開を理解している。 ○ 「私力では、「私力では、「私力では、「私力では、「人力では、「人間で、「人間で、「人間で、「人間で、「人間で、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「人間で、」、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「人間で、「人間で、」、「して、」、「して、、」、「して、、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、、」、「して、、」、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、「して、、」、、、、、、、、、、	0	0	0	14
	定期考査						0	0		1

3 学期	【思考力・判断力・表現力等】 ・「読むころ」において、ほかの作品と比較するなどして、文体の特徴効果について 考察する。「B(I) ウ1	比べ読みをとおして、そこから気づいたことを有機的につなげ、筆者の 感動に迫る。 教材 教科書・便覧・端末入力	0	0	0	単元	0	0	0	6
	定期考査						0	0		1

地理総合 若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 地理歴史 科目 科 目: 地理総合 単位数: 2 教 科: 地理歴史 単位

対象学年組:第 2 学年 | A | 組~ | F | 組

(A、E、F:後藤)(B、C、D:吉田) 教科担当者: 使用教科書: 帝国書院 高等学校 新地理総合

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを目指 教科 地理歴史 の目標:

【知 識 及 び 技 能】 現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決に向けて構想したりする力や、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりする力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な考察や深い理解を通して涵養される自覚、自他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

の目標: ・地理的な見方・考え方を働かせた活動を通して広い視野に立って身近な課題を解決する。・グローバル化する国際社会に、平和的で民主的な視野をもち主体的に関わるための地理的技能を身につける。 科目 地理総合 【思考力、判断力、表現力等】 【学びに向かう力、人間性等】 【知識及び技能】 日本や世界の人々の暮らしの特色や相互の関連 を、位置や分布、自然環境との相互依存関係な どに着目し、地理的に多角的・多面的に考察す 決する態度を養うとともに、自他の生活文化を 日本の生活や文化を中心に、様々な地域の多様 性や、防災、地域や地球的課題への取り組みを理解するとともに、地図や地理情報システムを もちいて情報を適切かつ効果的に調べまとめる 技能を身につける。 る。 尊重することの大切さを追究する。

J.X	能を身につける。	<u> </u>	-				
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
	単元 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 方位や時差と、日常生活で地図を読み取 る基本的な技能を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 地理情報システムについて、位置や範 囲・縮尺などに着目し、目的や用途、適 切な活動の仕方を多角的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 現代社会を地理的視点から捉え、球面上 の世界の捉え方を追究する。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 地球上の位置と時差 地図の役割と種類	単元 地図と地理情報システム 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、方位と地図の種類と 読み取り、時差計算を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、地理情報システムに ついて、目的や用途、適切な活動の仕方を多角的に考 察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、現代社会を地理的視 点から捉え、球面上の世界の捉え方を追究している。	0	0	0	4
	単元 結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 日本の位置と領域、国内や国家間の結び つきなどについて理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 現代の地域構成を世界的視野から多面 的・多角的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の国家群、貿易、交通・通信、観光 の現状や動向に関する諸事象を追究する。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 現代世界の国家と領域 グローバル化する世界	単元 結びつきを深める現代世界 【知識及び技能】 接業プリントと考査に取り組み、日本の位置と領域、 国内や国家間の結びのきなどについて理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 接業プリントと考査に取り組み、国際協調や各国間の取り決め、産業の多様化について世界的視野から多面的・多角的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 接業プリントと考査に取り組み、国家間を結ぶ機関や協定、観光と貿易を中心とした産業の現状や動向に関する諸事象を追究している。	0	0	0	6
1	定期考査			0	0		1
- 学期	単元 世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 場所や人間と自然との相互依存関係などに着目して、地形から人々の生活文化が影響を受けることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その文化が見られる場所の特徴や自然及び社会的条件とのかかわりを地形から考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の人々の生活と地形とのかかわりの深い、特色ある事例を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 大地形と人々の生活 変動帯と人々の生活 安定地域と人々の生活 河川が作る地形と人々の生活	単元 世界の地形と人々の生活 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、人間が地形から受け てきた恩恵などに着目して、地形から人々の生活文化 が影響を受けることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、地形と結びついた生 活文化について、年代や場所の特徴や特産物、土地利 用について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、地形と身近な事象を 中心とした暮らしとの結びつきについて、自ら追究している。		0	0	5
	単元 世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 場所や人間と自然との相互依存関係など に着目して、気候から人々の生活文化が 影響を受けることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の生活文化について、その文 化が見られる場所の特徴や自然及び社会 的条件とのかかわりを気候から考察す る。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の人々の生活と気候とのかかわりの 深い、特色ある事例を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 気温・降水の人々の生活 大気大循環と人々の生活 世界の植生とと気候区分 世界、乾燥帯、电操帯、电生活 オセアニアと東南アジア	単元 世界の気候と人々の生活 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、気候や降水のメカニ ズムや、緯度との関連性、地域に根差した人々の生活 と文化を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、大気大循環とケッペ ンの気候区分(それぞれの地域の植生と土壌)をもとに、各地域の特色や強みなどの生活文化について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、さまざまな地域の気候的な特色を、生活文化の中に発見し、自ら追究している。	0	0	0	6
	定期考査			0	0		1

	単元 世界の言語・宗教と人々の生活 【知職及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、自他の文化を尊重し、国際理解を図ることの重要性を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、文化の多様性や変容の内容などを多角的・多面的に考察する。 世界の人々の生活に影響する地理的環境には社会環境があることをふまえ、大田本習慣や価値観を持っている人々と共存していることの表現の生活を見まれている。	・一人1 台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 中央アジア 西アジア 北アフリカ インド	単元 世界の言語・宗教と人々の生活 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、様々な特色のある生 活文化や言語、宗教についての知識と、知ることの重 要性を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、さまざまな言語や生 活文化と宗教について、多様性や人々の暮らし、特産 物や産業から多角的・多面的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、さまざまな習慣や価値観を持っている人々と共存していくことの意義を学 ぶ中で、日本固有の文化について理解を深め、追究する。	0	0	0	4
	単元 歴史的背景と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、 自他の歴史を尊重し、国際理解を図るこ との重要性を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、 歴史的背景の多様性や変容の内容などを 多角的・多面的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の人々の生活に影響する歴史的背景 から、日本との共通点や相違点に着目 し、多様な習慣や価値観を持っている 人々と共存していくことの意義を追究す る。	・指導事項・教材 ・一人 1 合端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー ラテンアメリカ サハラ以南アフリカ ロシア	単元 歴史的背景と人々の生活 知識及び技能】 接業プリントと考査に取り組み、さまざまな地域の歴史背景と共に、地域性や産業の特色を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 接業プリントと考査に取り組み、さまざまな地域の歴史的背景を学び、生活文化や産業の特色を知ることで、自他の生活文化や社会を多角的・多面的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 接業プリントと考査に取り組み、さまざまな地域の歴史的背景を知ることで、日本の社会の歴史的背景についても理解を深め、他国の人々と共存していくことの意義を追究している。	0	0	0	11
	定期考査			0	0		1
2 学期	単元 世界の産業と人々の生活 【知識及び技能】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、 自他の産業を知り、国際協調を図ること の重要性を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界の人々の特色ある生活文化を基に、 産業の多様性や変容の内容などを多角 的・多面的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 世界の人々の生活を支える産業から、日本との共通点や相違点に着目し、多様な 習慣や価値観を持っている人々と共存していくくの意義を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー アメリカ合衆国 東アジア ョーロッパ	単元 世界の産業と人々の生活 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、自他の産業やそれぞれの地域の強みを理解することで、国際協調を図ることの重要性を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、さまざまな地域の人々の生活様式や産業の多様性と、技術の発展について、多角的・多角的・含素している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、世界の人々の生活を支える産業から、日本の産業や技術的な強みへの理解を深め、世界的な視野に立って課題意識を持ち追究している。	0	0	0	6
	単元 複雑に終み合う地球的課題 【知識及び技能】 空間的相互依存作用や地域などに着目し、世界各地で見られる地球環境問題、 投票を持ちられる地球環境問題、 資源・エネルギー問題、とを基に、持続観視をな社会際協力が必要であることなどに対したることなどに対したること。 【思考力・判断力・表現力等】 世界各地で見られる地球環境問題について、地域のむけびつきや特続可能な解析であること。 【思考力・見られる地球環境問題について、地域のむけびつきや特続可能な解析であられる地球環境問題について、地域のむけびつきや特続可能な解決でありなどに着目し、現状や角的に考察する。学びに向かう力・人間性等 見があることを留意し、であり組みを追究している。 に期考査	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 地球環境問題 資源・エネルギー問題 人口問題 食糧問題 都市・居住問題	単元 複雑に絡み合う地球的課題 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、世界各地で行われている地球環境問題の諸課題を、テーマごとに理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、世界各地で見られる地球環境問題について、国際機関や協定など地域独自の取り組みなどをふまえて、多面的・多角的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、地球環境問題の解決について、さまざまな立場や意見があることを知り、平和を目指した続可能な社会づくりにつながる取り組みを追究している。	0	0	0	11
3 学期	単元 目然環境と防災 【知識及び技能】 我が国をはじめ世界で見られる自然災害や生徒の生活圏で見られる自然災害を基に、自然災害の共活圏で見られる自然災害を基に、自然災害の規模や頻度、地域性を踏まえた備えや対応の重要性について理解し、バザードマップなどの情報を収集し読み取る技能を身につける。 【思考力・判断力・表現力等】地域性を踏まえた防災について、自然及び社会的条件とのかかわり、地域の共通点や際などに着目して、いる場所などを多面的・多角的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 具体例を通して、日常生活に結びついた地理的技能を身につけ、防災意識を追究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント リアクションペーパー 日本の自然環境 地震・津波・火山災害・気象災害 と防災 自然災害への備え	単元 目然環境と防災 【知識及び技能】 授業プリントと考査に取り組み、日本を中心とした、自然災害の規模や頻度地域性を踏まえた備えや対応の重要性や、ハザードマップをはじめとした地図などの情報を収集し読み取る技能を身につけている。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントと考査に取り組み、日本や世界の人と自然とのかかわり、地域の共通点などに着目して、自然災害への備えや対応などを多面的・多角的に考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントと考査に取り組み、自分の身近で役に立てることのできる地理的技能を身につけ、防災意識を追究している。	0	0	0	12
	定期考査			0	0		1 合計

若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 地理歷史 科目 歷史総合 教 科: 地理歴史 歴史総合 科 目: 単位数: 2 単位

F 組 対象学年組:第 2 学年 A 組~

(A、E、F:松本)(B、C、D:吉田) 教科担当者: 山川出版社 歴史総合 近代から現代へ 使用教科書:

教科 地理歴史

社会的な見方・考え方を働かせ、課題を追究したり解決したりする活動を通して、広い視野に立ち、グローバル化する国際社会に主体的に生きる平和で民主的な国家及び社会の有為な形成者に必要な資質・能力を育成することを目指す。 の目標:

【知識及び技能】

現代世界の地域的特色と日本及び世界の歴史の展開に関して理解するとともに、調査や諸資料から様々な情報を適切かつ効果的に調べまとめ る技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

地理や歴史に関わる事象の意味や意義、特色や相互の関連を、概念などを活用して多面的・多角的に考察したり、社会にみられる課題の解決 に向けて構想したりするカや、考察、構想したことを効果的に説明したり、それらを基に議論したりするカを養う。

【学びに向かう力、人間性等】 地理や歴史に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に解決しようとする態度を養うとともに、多面的・多角的な 考察や深い理解を通して涵養される自覚、自他国や他国の文化を尊重することの大切さについての自覚などを深める。

科目

の目標: 歴史総合

【思考力、判断力、表現力等】

・歴史的な見方・考え方を働かせた活動を通して、広い視野に立ち日本や他国の歴史を尊重し互いに協調する。 ・グローバル化する国際社会に平和的で民主的な視野をもち主体的に関わるために、自分の歴史的考察を表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】

近現代の歴史の変化に関わる諸事象について 世界とその中の日本を広く相互的な視野から捉え、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。

【知識及び技能】

近現代の歴史の変化に関わる事象の意味や意 入れて構想する力や、考察・説明する力を養

近現代の歴史の変化に関わる諸事象について 近れての歴史の変化に関わる事家の意味で思 義、特色などを、時期や年代、推移、比較、相 互の関連や現在とのつながりなどに着目して、 概念などを活用して多面的・多角的に考察した り、歴史にみられる課題を把握し解決を視野に 地国の歴史と文化を尊重することの大切さに ついての自覚を深める。

_							
	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	単元 歴史の扉 【知識及び技能】 身近な題材から、私たちの生活が、日本や日本周辺の地域及び世界の歴史とつながっていることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 身近な題材から近代化、国際秩序の変化や大衆化、グローバル化などの歴史の変化とかかわらせて、日本や世界の歴史との関係性について考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 身近な題材に対して歴史との関連を追究す	リアクションフォーム 歴史の扉	単元 歴史の扉 【知識及び技能】 生活に関わる制度や習慣について分析する際に、歴史的に構築されていることをふまえることが大切であることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 身近なことがらが、時間的な推移や空間的な結びつきの中で歴史と結びつきをもっていることを理解している。 【学びに向かう力・人間性等】 身近な題材に対して歴史との関連を追究している。	0	0	0	6
	単元 近代化への問い 「知識及び技能】 資料を通して、18世紀以降の欧米諸国に着	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 授業プリント	単元 近代化への問い 【知識及び技能】 授業ブリントや考査に取り組み、交通の発達や経済・				
	目し、工業化と交通通信手段の革新、世界市場の形成について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 諸資料から、欧米諸国とアジアをはじめとする他地域の相互的な関係について、多角的・多面的に考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 産業や交通の革新、権利意識や社会参加、 国民の義務などに関する資料を活用し、見通しをもって学習に取り組もうとする。	リアクションフォーム 近代化への問い ヨーロッパ経済の動向と産業革命 アメリカ独立革命とフランス革命 19世紀前半のヨーロッパ 19世紀後半のヨーロッパ 19世紀のアメリカ大陸	及素シアン・ 1 にんの重要な側面であることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、ヨーロッパ人の海外進出や工業化によるさまざまな革命、軍事技術の発展を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、ヨーロッパにおける中央集権的な国家体制と、海外進出や資本主義の結びつきについて追及しようとしている。	0	0	0	4
	定期考査	0		0	0		1
1 学 期	単元 結びづく世界 【知識及び技能】	リアクションフォーム アジア諸地域の繁栄と日本 西アジアの変容と南アジア・東南 アジアの植民地化 中国の開港と日本の開国	単元	0	0	0	6

明治新政府が諸外国と具体的にどのような関係を築こうとしたかをまとめ、諸制度と産業の発達過程と内容を理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 明治新政府が導入した欧米からの新技術や諸制度の影響による、日本の内政と外交の動きの推移を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 明治新政府の方針をとらえるとともに、論	に向かう力・人間性等】 の方針や諸事件と人々の生活の変化を通し、 のような変化がもたらされたのかについて追	0	0	0	5
定期考查		0	0		1
帝国主義のついて、イギリス・フランス・ドイツ・ロシア・アメリカの、それぞれの経済・政治上の動向をまとめ理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 帝国主義の生まれた背景や進展について、主要国の動向を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 帝国主義の時代が世界の一体化を進めたことについて、過程・結果、現代にいたる影響について深く追及する。	7・判断力・表現力等】 /トや考査に取り組み、自由・制限、開発・ 点から、国家間の関係や産業発展とそのひず 皆目し、諸資料を活用して、現代的な諸課題 を考察している。 に向かう力・人間性等】 /トや考査に取り組み、自由・制限、開発・ いて、よりよい社会の実現を視野に、自分と りをふまえて学習を振り返るとともに、次の 及している。	0	0	0	5
第一次世界大戦によって成立した総力戦体 授業プリント 関条や経過 担	第一次世界大戦と大衆社会 「で技能」 「で技能」 「で技能」 「で技能」 「いた後間」 「いた後の世界中における出来事を日本との 「いまながら理解している。 「いきないながら理解している。 「いきないながら理解している。 「いきないながら理解している。 「いきないながら理解している。 「いきないながら理解している。 「いきないないないないないないないないないないないないないないないないないないな	0	0	0	11
学 定期考査		0	0		1
世界恐慌やそれによる世界中の出来事、第 二次世界大戦について、原因・過程・結果 を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 世界恐慌の発生と各国の対応 ファシズムの台頭 世界恐慌の発生と各国の対応 ファシズムの台頭 一本の恐慌と満州事変 日中戦争と国内外の動き 第二次世界大戦と太平洋戦争 【学びに向かう力・人間性等】 世界恐慌から第二次世界大戦終結にいたるまでの諸国間のやりとりについて、内容を 時系列に追求する。	■ 経済危機と第二次世界大戦 (で技能】 ハや考査に取り組み、世界恐慌やそれにより 出来事、第三次世界大戦について、原因・ 長を理解している。 ・判断力・表現力等】 ハや考査に取り組み、世界恐慌から第二次 までの出来事について、各国の関係や日本と 対立の背景について考察している。 「向かう力・人間性等】 ハや考査に取り組み、世界恐慌から第二次 終結にいたるまでの諸国間のやりとりについ い時系列に追求する。	0	0	0	5
第二次世界大戦後の国際社会がどのようにして新たな国際秩序を構築したかを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 第二次世界大戦後の新しい国際秩序がどのようにできたのかを、占領と民主化政策、独立の経過と関連付けて考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 冷戦という新たな対立が起こった背景・過程・結果を追究する。	戦後の国際秩序と日本 「で技能」 、トや考査に取り組み、第一次世界大戦、第 大戦をへて、国際社会は平和と安定をどのよっていこうとしているかを理解している。 フ・判断力・表現力等】 、トや考査に取り組み、対立・協調、平等・合・文化の観点から、これまでの学習を振り代との関連を考察している。 「向かう力・人間性等】 、トや考査に取り組み、日本の占領政策が、検から経済優先へと転換された理由・過程社会の動向をふまえて多面的・多角的に追究している。	0	0	0	11
定期考査		0	0		1

2	や、資源・エネルギーと地球環境をめぐる 問題を理解する。 「田老力・判断力・表現力等】	冷戦と世界経済 グローバル化する世界 現代の課題	単元 グローバル化と私たち 【知識及び技能】 授業プリントや考査に取り組み、世界のグローバル化 にいたるまでの歴史的な経緯を知ることが、現在の課題解決や私たちの将来を構想するうえで大切であることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 授業プリントや考査に取り組み、現代的な諸課題を展望したりするなどをして、主題について考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 授業プリントや考査に取り組み、世界中の国々と日本の関係について、防衛強化の面、平和と安全の面といった多角的・多面的視点からより良い在り方を追究しようとしている。	0	0	0	12
	定期考査			0	0		1

若	葉総合高等学	校(令和 6	年度	教科	物理	科目	物理基礎	
教 科:	物理	科目	∄ :	物理基礎		単位数: 2	単位	<u>.</u>	
対象学年組:	第 2 学年 ①	祖~ (7	7)組		<u>.</u>		-		
教科担当者:				(1)3(4)6(7):	小林 充)(②⑤:伊藤	佑馬)		
使用教科書:				第一	学習社	新編物理基礎			
			_						
教科	物理	a	カ月標:	自然の事物現象を	・、科学的な	視点で捉え科学的な	は思考を用し	いて考える。	
77.17	137-1		,	1 M 4 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1 1		יואטאוי כואביביון זייאלי	J-76 J C 713 •		
【知識】	及び技能】	自然の事	物・物理理	見象に関する基礎	的な知識・	法則の意味を理解す	ける。		
【思考力、判	断力、表現力等】	基礎的な	知識・法則	則を用いて自然現	象について	思考・判断し、外部	『に対し理角	_{異したことを表現する}	D o
【学びに向か	う力、人間性等】	自然の事	物・物理理	見象の理解を深め	るように考	え、積極的に向き台	う姿勢を育	でる。	

科目	物理基礎	の目標:	物理や物理現象への関心を高めるとともに、科学	学的な見方や考え方を養う。
	【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
	社会との関連を図りなが 現象に関する基礎的な知 する。		基礎的な知識・法則を用いて自然現象について思考・判断し、外部に対し理解したことを表現する。	

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	単元 等速直線運動 【知識及び技能】 「速度」「合成速度」「相対速度」「等速直線運動」について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。 【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 等速直線運動 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者 に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあ う。	0	0	0	4
	単元 等加速度直線運動 【知識及び技能】 「等速直線運動」について深く理解する。「等加速度運動」「落下運動」について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上配の問題を順序だてで解くことが出来る。解答として表現することが出来る。 【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 等加速度直線運動 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者 に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	0	0	0	3
	定期考査						1
学期	「知識及び技能」 「つり合い」「合成と分解」 「運動の三法則」「摩擦力」 について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。 【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 力と運動の法則 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者 に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあ う。	0	0	0	3
	単元 仕事とエネルギー 【知識及び技能】 「仕事」「仕事の原理」「仕事率」 「力学的エネルギー」「エネルギー保存 則」について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。 【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 仕事とエネルギー 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	0	0	0	3
	定期考查						1

	単元 熱 【知識及び技能】 「温度」「三態」「熱の移動と保存」について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。 【学びに向かう力・人間性等】	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 熱 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】	0	0	0	3
	「東京 日本	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	【単元】 無極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	0	0	0	3
2	定期考査						1
2 学期	単元 波 【知識及び技能】 「伝わり方」「波の表し方」 「重ね合わせ」「定常波」 について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。 解答として表現することが出来る。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 波 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあ	0	0	0	3
	周囲の者と互いに教えあう。 単元 波 (音波) 【知識及び技能】 「音の伝わり方」「振動する弦」 「振動する気柱」について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 上記の問題を順序だてで解くことが出来る。解答として表現することが出来る。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	東元	0	0	0	3
	【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。		【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。				
	定期考査						1
3 学期	単元 電気・エネルギー 【知識及び技能】「電流」「電気抵抗」「電力量」「交流」「エネルギーの保存と変換」「原子力」について理解する。 表現力等】 上記の問題を順序だてて解くことが出来る。解答として表現することが出来る。解答として表現することが出来る。 【学びに向かう力・人間性等】 演習問題に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 教科書 問題集 プリント 映像教材 他	単元 電気・エネルギー 【知識及び技能】 基本的な公式・原理を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 公式・原理を利用して現象を理解する。また、他者に対して説明をする。 【学びに向かう力・人間性等】 積極的に問題に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	0	0	0	5
	定期考査						1 合計

								_
若	葉総合高等学	校 令和	6 年度	教科	理科	科目	化学基礎	
教 科:	理科	科 目:	化学基礎		単位数: 2	単位		-
対象学年組	: 第 2 学年 A	組~ F 組			·	•		
教科担当者	:	•	(136:伊藤	佑馬)	(2457:若田	俊男)		
使用教科書	:		数研	出版 新	所編 化学基礎			
教科	理科	の目標	:自然の事物現象を	、科学的	な視点で捉え科学的な	は思考を用い	て考える。	
【知識	及び技能】	自然の事物・現	見象に関する基礎的な	知識・法	則の意味を理解する。			
【思考力、半	『断力、表現力等】	基礎的な知識・	・法則を用いて自然現	象につい	て思考・判断し、外部	『に対し理解	したことを表現する	3.
【学びに向か	いうカ、人間性等 】	自然の事物・現	見象の理解を深めるよ	うに考え	、積極的に向き合う勢	S勢を育てる。	•	

科目	化学基礎	の目標:	化学や化学現象への関心を高めるとともに、科学	学的な見方や考え方を養う。
	【知識及び技能】 る事物・現象について、		【思考力、判断力、表現力等】 化学的な事物・現象に問題を見出し、探求す	【学びに向かう力、人間性等】 化学的な事物・現象に関心や探究心をもち、
実験器具の	法則があることを理解す 適切な取り扱いができる 験に関する技能を修得す	と同時	る過程を通して、事象を化学的に考察し、導き 出した考えを的確に表現する。	意欲的にそれらを採取しようとするとともに、 科学的態度を身につけている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	単元 物質の構成 【知識及び技能】 物質を純物質と混合物に分類することができるようになる。 【思考力・判断力・表現力等】 混合物を分離・精製する様々な方法を理解し、混合物の分離・精製に際し適切な方法を選択することができるようになる。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	問題集プリント映像教材	単元 物質の構成 【知識及び技能】 混合物を分離する操作を理解する。実際にそれらの方法を適切に用い混合物を分離することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 純物質と混合物の違いが何であるか説明できる。物質を分離する操作がどのようなものであるかを説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 身の回りの物質が純物質と混合物に分類されることに興味をもつ。身のまわりの混合物がどのような純物質とから構成されているかに興味をもつ。	0	0	0	5
	単元 物質の構成粒子 【知識及び技能】 原子の構造に関する知識を身につける。同 じ元素の原子でも、中性子の数が異なる同 位体が存在することを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 電子殼と電子配置について理解し、価電子 の重要性を認識する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	問題集プリント映像教材	単元 物質の構成粒子 【知識及び技能】 原子の構成粒子である陽子・中性子・電子の個数・電荷・質量の関係について理解することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 原子について、どのような粒子から構成されているかを説明することができる。とのような原子が安定であるか、電子配置に基づいて説明できる。 【学びに向かう力・人間性等】 原子がいくつかの粒子から構成されていることに気づく。同じ元素でも粒子の構成が異なるものがあることに興味をもつ。	0	0	0	6
	定期考査						1
1 学期	単元 粒子の結合「イオン結 【知識及び技能】 イオンがどのような力によって結合するのかを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 イオンからなる物質の表し方やその性質について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 粒子の結合「イオン結合」 【知識及び技能】 イオン結晶を構成する陽イオンと陰イオンの種類から、イオン結晶の名称と組成式を書く方法を理解している。イオンからなる物質の特徴を示すことができる。 【思考力・判断力・表現力等】 イオン結晶中のイオンの配置を示した模型およびイオン結晶の性質について説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 身のまわりにあるイオン結晶の性質に興味をもつ。	0	0	0	5
	単元 粒子の結合「共有結合」 【知識及び技能】 共有結合からなる共有結合の結晶について理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ダイヤモンドと黒鉛、ケイ素と二酸化ケイ素についてその構造の特徴と性質について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 粒子の結合「共有結合」 【知識及び技能】 共有結合の結晶の構造やその性質の関係を理解している。ダイヤモンドや黒鉛中の原子の結合を分子模型などを使って表せる。 【思考力・判断力・表現力等】 ダイヤモンドと黒鉛の性質の違いを、共有結合の強さ、結晶構造、電子の移動をもとに説明できる。分子結晶との違いについて説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 共有結合の結晶にはどのような物質があるかに興味をもつ。	0	0	0	5

	単元 粒子の結合「金属結合」 【知識及び技能】 金属が自由電子をもつことを理解し、この自由電子によって金属結合ができることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】自由電子によって生じる金属特有の性質(延性、展性、金属光沢、熱・電気伝導性)について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】身のまわりの金属の利用について、合金も含めて理解する。	・指導事項・教材・一人 1 台端末の活用 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	等	単元 粒子の結合「金属結合」 【知識及び技能】 金属もイオン結晶や共有結合の結晶と同じように組成式で表されることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 金属特有の性質が自由電子によるものであることに気づき、金属結合および金属結晶の性質について説明できる。 【学びに向かう力・人間性等】 金属特有の性質に興味をもつ。	0	0	0	2
	定期考査							1
	単元 原子量・分子量・式量 知識及び技能】原子量の概念、考え方を理解する 【思考力・判断力・表現力等】原子量をもとにして、分子量や式量について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】実験に積極的に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 教科書 問題集 プレント 映像教材 スマスク端末 他	等	単元 原子量・分子量・式量 【知識及び技能】原子量・分子量・式量の定義を示すことができる。原 子の相対質量ともとに、分子や分子をつくらないもの の質量を考えることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 異なる質量の原子が混在する場合、その平均の質量を表す方法を見出すことができる。 【学びに向かう力・人間性等】同じ原子でも異なる質量をもつものがあることに興味をもつ。原子1個がいかに小さなものであるかを実感	0	0	0	4
2	単元 物質量 【知識及び技能】 物質量の概念を理解する 【思考力・判断力・表現力等】 物質量と粒子の数、質量、気体の体積を相 互に変換できるようにする 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 教科書 問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	等	車元 「知識及び技能】 実際の物質のImol分の量を示すことができる。実際の物質の量を物質量で表せる。同温・同圧の気体の場合、Imolの体積が共通であることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 ある質量の物質の中に、原子や分子などが何個含まれているかを考えることができる。モル質量の概念を使い、粒子の数・質量と物質量に関する計算ができる。モル体積を用いて、気体の体積と物質量に関する計算ができる。 モができる。 「学びに向かう力・人間性等】 多数の粒子を数えることは困難なので、まとめて扱うことが便利だということに気づく。物質量の概念に興味をもち、粒子の数・質量・気体の体積との関係について説明できる。	0	0	0	6
学	定期考査							1
期	単元 溶液の濃度 【知識及び技能】 質量パーセント濃度やモル濃度といった濃度の定義を理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 溶液のモル濃度を求められるようになる。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 教科書 問題集 ブリント 映像教材 スマスク端末 他	等	単元	0	0	0	4
	単元 化学反応式と物質量 【知識及び技能】 化学変化を化学反応式やイオン反応式で表すことを理解し、それぞれの反応式を書けるようになる。 【思考力・判断力・表現力等】 化学反応式が表す量的な関係について理解する。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 教科書 問題集 ブリント 映像教材 スマスク端末 他	等	単元 化学反応式と物質量 【知識及び技能】 化学反応における、物質量、粒子の数、質量、気体の体積などの量的な関係を、化学反応式から読み取ることができる。化学反応式を用いて量的な計算を行うことができる。 【思考力・判断力・表現力等】 正しい化学反応式が表せる。化学反応式の係数から、物質の量的変化を質量や気体の体積変化でとらえることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 多くの化学変化は化学反応式で表されることがわかる。化学反応式をもとに量的な関係をつかむことができる。	0	0	0	8
	定期考査							1
	単元 酸・塩基 【知識及び技能】酸と塩基における2つの定義(アレニウスの定義とプレンステッド・ローリーの定義)について、その違いも含め理解をする。 【思考力・判断力・表現力等】酸や塩基の価数や電離度について理解をする。 【学びに向かう力・人間性等】実験に積極的に取り組む。周囲の者と互いに教えあう。	/ T = [等	単元 酸・塩基 【知識及び技能】酸・塩基 解・塩基の価数、電離度などの考え方があることを理解し、説明できる。 H+の授受が実際に行われている反応を確かめることができる。 【思考力・判断力・表現力等】酸・塩基の性質をH+とOH-で考える方法と、H+の授受で考える方法から、酸と塩基を見極められる。 【学びに向かう力・人間性等】酸とは何か、塩基とは何かに関心をもつ。	0	0	0	6

学	塩の分類や性質、反応性について理解する。 る。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	問題集 プリント 映像教材 スマスク端末 他	単元 中和反応と塩 【知識及び技能】 中和反応を化学反応式で表すことができる。 酸性塩・塩基性塩・正塩などの分類について理解している。 【思考力・判断力・表現力等】 塩の水溶液の酸性・中性・塩基性を判断し、説明することができる。 【学びに向かう力・人間性等】 中和反応がH+、0H-の反応であることに気づく。	0	0	0	6
	単元 酸化還元反応 【知識及び技能】 酸化還元反応を利用したものに、電池や電気分解があることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】 電池の仕組みを理解し、ダニエル電池や実用電池について理解を深める。 【学びに向かう力・人間性等】 実験に積極的に取り組む。 周囲の者と互いに教えあう。	問題集プリント映像教材	単元	0	0	0	8
	定期考査						1

1 1003322214111	101111111						
若	葉総合高等	学校 令和 <u>6</u>	年度 教科	保健体育	科目	体育	
教 科:	保健体育	科 目:	体育	単位数: 2	単位		
対象学年組:	第 2 学年 A	組~ F 組					
教科担当者:		•		卜檜山・高木)			
使用教科書:			大修館書店	ステップアップ			
教科	保健体	育 の目標:	体育や保健の見方・考え方を働体とでいて捉え、生涯にわたっる				
【知識及	び技能】	個人及び社会生活におけ	⁺る,健康・安全について:理解を	深めるとともに,技能を身	に付けることができる。	ようにする 。	
【思考力、判		健康についての自他や社を身に付けることができ	t会の課題を発見し、合理的、計 るようにする。	画的な解決に向けて思考し、	判断するとともに, 目	的や状況に置応じて他	也者に伝える力
【学びに向か・	うカ、人間性等】	生涯を通じて自他の健康	₹の保持増進やそれを支える環境	づくりを目指し、明るく豊か	で活力のある生活を営	む態度を身に付けるこ	ことができる。

科目	体育		体育や保健の見方・考え方を働かせ、」課題を発見し、合理体とでいて捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊る	
【知識及び技能】			【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
豊かに継続す 動の多様性 や体力の必要	深く味わい、生涯にわたっ	て運動を ため, 運		に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
さや喜びを味わい、陸上競技の特性や成り立	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 教科書 ワークシート スマスク端末他	単元 陸上競技 (短距離・リレー) 【知識及び技能】 ①知識 (①知識など技能】 ②知識など技能】 ②知識なる称や行い方では、陸上競技の各種目で用いられる技術の名称があり、それぞれの技術には、記録の向上につながる重要な動きのポイントがあるることを理解している。 ②運動観察の方法では、自己の動きや仲間の動き方を分析するには、自己観察や他者観察などの方法があることを理解している。 ○技能 【短路単トダッシュでは地面を力強くキックして、徐々に上体を起こしていき加速することができる。 ②後半でスピードが著さることができる。 ③リレーでは、次走者はスタートを切った後スムーズに加速して、スピードを十分に高めることができる。 【長距離】 ①自己の体力や技能の程度に合ったペースを維持して「大り投げ】 ①投げの動作では、投げる側の腕を大きく振ることができる。	0	0	0	12
【思考力・判断力・表現力等】 動きなどの自己や仲間の課題を発見し、合理 的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫す るとともに、自己の考えたことを他者に伝え ることができるようにする。		【思考力・判断力・表現力等】 ①選択した運動について、合理的な動きと自己や仲間の動きを比較して、成果や改善すべきポイントとその理由を仲間に伝えている。 ②自己や仲間の技術的な課題やその課題解決に有効な練習方法の選択について、自己の考えを伝えている。 ③健康や安全を確保するために、体調や環境に応じた適切な練習方法等について振り返っている。				
【学びに向かう力・人間性等】 陸上競技に自主的に取り組むとともに、勝敗 などを冷静に受け止め、ルールやマ		【学びに向かう力・人間性等】 ①陸上競技の学習に自主的に取り組もうとしている。 ②勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとしている。 ③仲間と互いに合意した自己の役割を果たそうとしている。 ④一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとしている。				

1学期	【思考力・判断力・表現力等】	 指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 	単元 【知識及び技能】 記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的にな解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考え方を他者に伝えること 【学びに向かう力・人間性等】 学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の課題や挑戦を大切にしようとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることとであること、本済の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること	0	0	0	10
	単元 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 【知識及び技能】・スポーツの発展 ・スポーツは、人類の歴史とともに始まり、その理念が時代に応じて多様に変容しき及り、名と。また、我が国から世界に変をしてりる。・現代のスポーツは、オリンピックやパラリ発展しているスポーツは、オリンピックやパラリーンピック等の国際大会を投制を果たし、共生生社会のンとでする。・スポーツの特別である。・スポーツの特別では、カの限界に挑戦するスポーツの文化的価値を失わせることを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】・スポーツの決し、より、とを理解する。 【思考力・判断力・表現力等】・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの決定について、課題を発見し、より、他者について、課題を発見しまし、他者に公司といてのより、また、他者に公司といての学習に向かう力・人間性等】・スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発についての学習に自主のいての学習に自主のいての学習に自主のに取り組むことができるようにする。	・ 指导争項・教材 ・ 一人 1 台端末の活用 等 ・ スポーツの始まりと変遷	単元 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 【知識及び技能】 ・スポーツの発展 ・スポーツの歴史的発展と多様な変化 スポーツは、妊娠の生まれてきたこと、近代になって、スポーツは、妊娠を生まれてきたこと、近代になって、スポーツはは寒からら難なとしてより、現代では、競技だけでなく, 広く身体表現や身体活動を含む概念としてスポーツが用いられるようになってきていることを理解できるようにする。ポーツが用いられるようになってきていることを理解している。としてスポーツが開いられるようになってきていることで埋象している。と見代のスポーツは、国際機会もしており、そ理解している。・現代のスポーツは、の意義や価値現代のスポーツは、その呼表的なものにオリンピックやパラリンピック等の国際大会があることを理解している。・現代のスポーツの影展と多様な変化や整理して自己のスポーツの意義や価値でいいて、課題とも変化のスポーツの意義や価値でいてすり、自己のスポーツのがもたらす影響について課題を発見して、まが、一ツの意義やの表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の表現の	0	0	0	2
	定期考査						
	単元 水泳 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名法を発う楽しさや高め方、運動観察の方法を発の変とともに、展開することがで中間と連携しゲームを展開することがで中間と連携しができた。一人では、状況では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学では、大学	・ワークシート	単元 水泳 【知識及び技能】 記録の向上や競争及び事故や仲間の課題を解決するなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、協議会の仕方などの理解をするとともに、事故に適した泳法の効率を高めて泳ぐこと 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的にな解決に向けて方を他者に伝えること 【学びに向かう力・人間性等】 学び方に主体的に取り組むとともに、勝敗などを静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとすること、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうこと、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうこと、代割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうこと、代割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうにしようとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得を遵守するなど、健康・安全を確保すること	0	0	0	10

	単元 (バスケットボール) 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。 【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えること 【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むともに、フェアなプレイを大切にしようとすること、合意形成	 ・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他 	単元 球技 (ソフトボール) 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、バスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動するこ都ができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手のボールを奪うための動きをすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなブレイを大切にし、相手を尊重しようとし	0	0	0	8
	に貢献しようとすること、一人一人の違いに 応じたプレイなどを大切にしようとするこ と、互いに助け合い高め合おうとすることな どや、健康・安全を確保すること。 定期考査		ている。 ③健康・安全に留意している。				
	単元 球技 ゴール型 (アルティメット) 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、作戦や状況に応じた技能や仲間と連携した動きを高めてゲームが展開できるようにする。	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 ・教科書 ・ワークシート ・スマスク端末他	単元 武道 (剣道) 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③シュートやトライをしたり、パスを受けたりするために味方が作り出した空間に移動するこ都ができる。 ④チームの作戦に応じた守備位置に移動し、相手のボールを奪うための動きをすることができる。				
2 学期	【思考力・判断力・表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための チームや自己の課題を発見し、合理的、計画 的な解決に向けて取り組み方を工夫するとと もに、自己やチームの考えたことを他者に伝 えること 【学びに向かう力・人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアな プレイを大切にしようとすること、合意いに に貢献しようとすること、一人の違いに にだたブレイなどを大切にしようとすること と、互いに助け合い高め合おうとすること とや、健康・安全を確保すること。		【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなブレイを大切にし、相手を尊重しようとしている。 ③健康・安全に留意している。	0	0	0	8
	単元 球技 ネット型(テニス) 【知識及び技能】 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、技術の名 称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法 などを理解するとともに、作戦に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開すること。また、ネット型では、役割に応じたボール操かで変定した用具の操作と連携した動きによって空いた場所をめぐる攻防をすること。 【思考力・判断力・表現カ等】 攻防な解決に向けて運動の取り組み方を入りまするとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えること。 【学びに向かう力・人間性等】 球技に自主的に取り組むとともに、フェアなどについての話合いに買助しようとすること。	17 27 1	単元 球技 ネット型(テニス) 【知識及び技能】 ①技術の名称や行い方について、学習した具体例を挙げている。 ②試合の行い方や、ルール、審判方法について理解し、取り組むことができる。 ③安定したラケット操作でボールをコントロールすることができる。 ④技能の段階に応じて、相手との攻防に合った作戦で練習やゲームをすることができる。 【思考力・判断力・表現力等】 ①技能の段階に応じて相手に合った作戦を立てている。 ②資料や学習カードを活用し、仲間と協力しながら課題解決の方法を考えようとしている。 【学びに向かう力・人間性等】 ①学習課題に主体的に取り組もうとしている。 ②フェアなプレイを大切にし、相手を尊重しようとしている。	0	0	0	8
	一人一人の違いに応じたプレイなどを大切に しようとすること、互いに助け合い教え合お うとすることなどや、健康・安全を確保する こと。		③健康安全に留意している。				

単元 スペーツの一ツの	・	 で、関表が入る、現よ、、ど果お解し、の自やし、社特ででし、います。 おおりびます。 おい・に品な効が理し、ツ自やし、社特ででし、公共では、、 に当な効が理し、 のこ社でス会続、、 に当なが、 に見なめが理し、 のこ社でス会続、、 に当なり、 に出なり、 に対して、 にはいます。 	単元	をや価値 原報書や世界平和に大きな役 少代表的なものにオリンピック り代表的なもあることを理解して と高潔さ 作的効果には、スポーツの実施 時報されるス及のはないる。 等による波及ほしていることを 表現力等 とと育潔を を整撃を及ぼしていることを 表現力等 とと育談響について課題を発生したり、 こらす影響について課題を発生したのでは、 とと高潔習得課を とと高潔習得課を とと高潔習得でいて、 とと高潔としたのの課題している。 とと高潔としたのの課題しているのでは、 とと高潔としたのの解決に向く ととののである。 ととのの解決に向くな をしたののである。 ととののである。 とと高潔としたのの解決に向く ととのである。 としたのである。 としたのでなのでなのである。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 としたのでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・このでなる。 ・この	0	0	0	2
定期考查								
単元 単元 単元 単元 単元 単元 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東京 東	 ・一人 1 台 が ・教科書 ・カークシート ・カイクシート ・フークスク端末イクを推構した ・カースを維持した コースを維持した コースをを指する ・カースをを指する ・カースをを指する ・カースをを指する ・カースをを表する ・カースを表する ・・フースの端末イクート ・・フースの端末イクート ・・フースの端末イクート ・・フースの端末イクート ・・フースの端末イクート ・カースを表する ・・フースの端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースの端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フースのが端末イクート ・・フェンのがはまるが表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表現を表	(□ ○ □ らの理②分こ○【①に②吸③走	知識 は	表現力等】 、合理的な動きと自己や仲間 や改善すべきポイントとその。 課題やその課題解決に有効な 、,自己の考えを伝えている。 ために、体調や環境に応じたい で振り返っている。	0	0	0	12

発展について理解している。 また、ドーピングは、フェアプレイの精神に 反するなど、能力の限界に挑戦するスポーツ の文化的価値を生わせる。	・ 教代書 ・ ワークシート ・ スマスク端末他	単元 スポーツの文化的特性や現代のスポーツの発展 【知識及び技能】・スポーツの発展 「知識及び技能】・スポーツの経済的効果と高潔さ現代のスポーツの経済的効果と高潔さ現代のスポーツの経済的効果と高潔さは、スポーツの実施による直接的な効果のみならず、例えば、スポーツ組制などの広範な業種から構成される波及ぼしていることを理解している。と表情を持ち、経済活動に大きな影響を及ぼしていることを理解している。と表情や社会環境や社会にもたらす影響、スポーツに関する人々の増加は、例えば、地域の人々の生活や社会環境にも様々な影響をもたらすよりになっていることを理解している。 【思考力・判断力・表現力等】・スポーツの歴史のの意義なでいる。と表情な変化や現代のスポーツの意義が一ツの意義を通していて課題を発して、のの意義が一ツへの関わりを見いだしたり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたり、自己のスポーツへの関わりを見いだしたり、自己している。・スポーツの経済的効果と高潔さやスポーツが基とにより、まないもたなスポーツが基とらす影響について課題を選に、持続可能なスポーツが多限の発展のための課題の解決に向えている。・スポーツの発展の対象展の特性や現代スポーツの発展についている。	0	0	0	2
定期考査						Δ ±1.

	-11X~	CHI III 1911111-10									
		若葉総合高等	等学校	令和	6 年度	教科	保健体	育	科目	保健	
教	科:	保健体育	科	目:	保健		単位数:	1	単位		

対象学年組:第 2 学年 A 組~ F 組

(AB:栗原)(CD:小原)(EF:講師) 教科担当者: 使用教科書:

体育や保健の見方・考え方を働かせ、」課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体とでいて捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を育成す 教科 保健体育 の目標:

【知 識 及 び 技 能】 個人及び社会生活における、健康・安全について:理解を深めるとともに、技能を身に付けることができるようにする。

健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し、判断するとともに、目的や状況に置応じて他者に伝える 【思考力、判断力、表現力等】 力を身に付けることができるようにする。

生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づくりを目指し、明るく豊かで活力のある生活を営む態度を身に付けることができ 【学びに向かう力、人間性等】

保健の見方・考え方を働かせ、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、生涯を通じて人々が自らの健康や環境を適切に管理し、改善していくための資質・能力を育成する の目標: 科目 保健 【知識及び技能】 【思考力・判断力・表現力】 【学びに向かう力、人間性等】

- ・生涯の各段階における健康・労働と健康
- ・環境と健康・食品と健康
- ・保健・医療制度及び地域の保健・医療機関・様々な保健活動や社会的対策
- ・健康に関する環境づくりと社会参加

生涯を通じる健康に関わる事象や情報から課題を発見し 王雄と通じる健康に関わる争家や情報から誅題と光光し、 疾病等のリスクの軽減、生活の質の向上、健康を支える環 境づくりなどと、解決方法を関連付けて考え、適切な方法 身に付けることができる。 を選択し、それらを説明することができるようにする。

生涯を通じて自他の健康の保持増進やそれを支える環境づ

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
単元 を連 で を で で で で で で で で で で で で で で で で	・指導事項・教材 ・一人 1 台端末の活用 等 生涯の各段階における健康 教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他	単元 生涯を通じる健康 【知識及び技能】・ 地震を強性的成熟の発達や性的関系という。 中国 自分の発達や性的関系という。 中国 自分の変化に関解 に出たりますがある。 中国 を担ている。 中国 を担ている。 中国 を連びという。 中国 を連びといる。 中国 を連び、 中国 を主じ、 中国 に同じ、 中国	0	0	0	3

単元 生涯を通じる健康 【知識及び技能】	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等	単元 生涯を通じる健康 【知識及び技能】				
・労働による傷害や職業病などの労働災害な変化してきたことについて、理解したことを言う。・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の変化に伴い質や生産を主きる過失を行きる。・労働災害を防止するには、作業形態や作業労働の対害を防止するには、作業形態や作業労働の改善を含む健康管理と安全管理が必要で書いたりできる。・働く人の健康の保持増進は、職場の健総総合の政治を管理をといるととについて、理解したことをでは、強身回回といたりできる。・働く人の健康の保持増進に対したことをでは、一般を関しているととについて、理解したことをでは、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を対して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表して、一般を表し、一	労働と健康教科書ワークシート一人一台端末の活用他	・労働による傷害や職業病などの労働災害は、作業形態や作業環境の変化に伴い質や量が変化してきたこいる。 ・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善・労働災害を防止するには、作業形態や作業環境の改善・労働にした。とを管理を含まれている。・働く人の健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身の一般に表している。・働くとの健康の保持増進は、職場の健康管理や安全管理とともに、心身の一般に表している。・ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは、ののでは	0	0	0	8
定期考査			0	0	0	
単元 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・人間の生活ななどの自然環境である。 、人間の生活などの自然環境である。 、人間の生活などの自然環境である。 、人間をことがあることがあることがあることがあることがあることがあることを言いませなが、 、本起こりがあることを言いませなが、 、本語では関連などの自然環境である。 、健康での影響やできるだけ抑制とりすることをも言いまで、 、・健康での影響をあることできるが、 、・健康での影響をあることできるが、 、・健康への影響をできるだけ抑制とりすることをであることをである。 ・・健康での影響をできるが、 、・・といてきるが、 ・・といてきるが、 ・・といてきるが、 ・・をは、 のいて、 のいるの、 ・・をは、 ・をは、	教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他	単元 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・人間の生活や産業活動は、大気汚染、水健康に影響を及ぼしたり産業を見たらしたりましたりまからしたりが高さとについて、理解したことを言ったり書いたりであるといる。で、理解したことを言ったり書いたりでもでは、汚染物質を適切に極います。となどの表書が制定といって、理解ををではます。となります。とは、というないなどの法律等、監視体制の規制、及び人々の健康をを適切に処理する等の環境を生活などの法律等、監視体制の表情、及び人々の健康をとの表書いたりを言ったり書いたりを表現が関連したことを言ったり書いたりを表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表現が表	0	0	0	6

	単元 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 人々の健康を支えるためには、食品の安全性を確保 ナ人々の健康を支えるためには、食品の安全性を確保 ナ人々の健康を支えるためには、食品の安全性を確保 することが重要であり、食品の安全性があり、食品の安全性をであることについて、理解したことを言ったり書いてきた。 ・食品の安全性を確保するために、食品を生活などのようである。 ・食品の安全性を確保するために、食品を選近、近日である。 ・食品の安全性を確保するために、食品を選近、近日である。 ・食品の安全性を確保するために、食品を選近、近日である。 ・食品の安全性を確保するために、食品を選近、近日である。 ・食品の安全性を確保するために、食品の要重要である。 ・食品の安全性を確保するために、食品の要重要である。 ・食品の安全性を確保するために、食品の保持増産者にかけ、理解したことを言った。 ・食品と健康であることに、関わる健康被害の防止と健康を保ちながらい、理解したことを言ったりのよいに関するなどながらい、理解したことを言ったり書いたりできる。 【思名と健康について、健康を発え生活していい。 【思考力・判断力・健康に関わる活に適るためで、食品と性なの課題の名を発見、関連をを基して、自他や社会の課題の名と、でて、健康を全をと食品を使いて、自然を表現といて、自然を表現とした。 「学びたに向かう力・人間性等】 食品と健康についり、組むうとしている。 【学びに向かう力・課題の解決にいいる。学習に主体的に取りまたいい。	教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他	単元 健康を支える環境づくり	0	0	0	5
	定期考査						
2学	単元 健康を支える環境 (特別) (世別) (世別) (世別) (世別) (世別) (世別) (世別) (世	健・医療機関 教科書 ワークシート 一人一台端末の活用 他	単元 健康を支える環境づくり 【知識及び技能】 ・我が国には、人々の健康を支えるための保健・医療 制度が存在し、行政及びその他療力などから健康に 関する情報、医療の供給、医療費の保険でいるとにない て、理解したことを言ったりには、検診域所のなどが必要を強し、理解したのでのであるには、検診域所の関すの情報・医療が明に間様と、大きないのは、大きないのでは、大きないいいでは、大きないいいのでは、大きないいいいは、大きないいいでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないいいのでは、大きないのでは、大きないいのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないのでは、大きないいいでは、大きないないでは、大きないないでは、大きないのではないるいのではないるいのではないるいのではないるいるいのではないるいのではないるいるいのではないるいるいのではないるいのではないるいのではないるいいのではないるいるいのではないるいのではないないないではないるいいのではないないないのではないるいいのではないないいではないないいのではないないないのではないないではないいいないいいではないないではないないないないではないな			0	4

若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 外国語 科目 英語コミュニケーションⅡ

科 目: 英語コミュニケーションⅡ 単位数: 4 単位 教 科: 外国語

対象学年組:第 2 学年 A 組~ F 組

教科担当者:(:藤村陽子)(:熊井小枝)(:高橋由衣)(:若井康博)

使用教科書: My Way English Communication II

の目標:情報や考えなどを的確に理解したり適切に表現したり、伝えあったりするコミュニケーションを図る資質・能力を育成することを目指す。 外国語

【知 識 及 び 技 能】 外国語に関する理解を深めるとともに、これらの知識を実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて適切に活用できる技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】 目的や場面などに応じて、日常的・社会的な話題について、外国語で情報や考えなどの概要や要点、詳細、意図などを的確に理解したり、これらを活用して適切に表現したり伝えあったりすることができる力を養う。

英語コミュニケーションⅡ の目標: 五つの領域別の言語活動及び複数の領域を結び付けた統合的な言語活動を通して、「聞くこと」「読むこと」「話す こと〔やり取り〕」「話すこと〔発表〕」「書くこと」を中心とした発信能力を育成すること 科目

【知識及び技能】

外国語の音声や語彙、表現、文法、言語の働きなどの理解を深めるとともに、これらの知識を、聞どに応じて、日常的な話題や社会的な話題につくこと、読むこと、話すこと、書くことによる実際のコミュニケーションにおいて、目的や場面、状況などに応じて、適切に活用できる技能を身にしたり、これらを活用して適切に表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 外国語の背景にある文化に対する理解を深め、 き手、読み手、話し手、書き手に配慮しながら主 体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーショ ンを図ろうとする態度を養う。

4日は

				領均	Ę								
単元の具体的な指導目標					読	話[や]	話[発]	書	評価規準	知	思	態	配当時数
落語である柱三輝組みることが表示についてのないでで、 は、このでは、 は、このがは、 は、このでは、 は、このでは、 は、このでは、 は、このでは、 は、このでは、 は、このでは、 は、このがは、 は、このがは、 は、このがは、 は、このに、 は、このがは、 は、このがは、 は、このに、 は、このに、 は、このがは、 は、このがは、 は、このに、 は、このがは、 は、このがは、 は、このがは、 は、このがは、 は、このがは、 は、このに、 は、このがは、 は、このに、 は、このに、 は、このがは、 は、このに、 は、このに、 は、このに、 は、このに、 は、このがは、 は、このに、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は、 は	解、音読練習、会話活動、本文に即した会話、音声指導、語彙指導 ・教材 教科書、ワークブック、単語帳、リスニング教材、教科書、サークブック、単語帳、リスニング教材、教科サイト ・一人1台端末の活用 等単元末項の確認アンケート、の既習のが表別アンケート、のよいのでに対している。 ・英作文課題 等	0	0	0	0		【知識及び技能】 ・文章を読み取るために必要となる、形式主語のit、形式目的語のitを用いた文構造について理解している。 ・海外からの旅行者に紹介したいとをを理解している。 ・海外からの旅行者に紹介したい日本なの選して、のからの旅行者に紹介したい日本なの選して、の方のの旅行者に紹介したい日本なの場合では、日本なのでは、日本ないのでは、	0	0	0	14		
定期考査								0	0		1		

学期	Lesson3 Living with Nature—Takita Asuka's Journey 滝田田明日本が行う野生動物の保深 造田明日本のが行う野生動物を発展とができる。 [L] 絶滅の危機にある動植物点にある要や力ととがで機のの情報のの情報を表すがらいる。 [R] につい変ながらいる。 [R] にかいて変ながらいる。 [R] にかいて変ながらいでできる。 [R] にかいて変ながらいでできる。 [R] にかいて変ながらいでできる。 [R] にかいて変ながらいでできる。 [R] にかいて変ながらにないできる。 [Sやこのはながられている。といくものがのではいる。 [Sをこのは、多にして、多くのに、これででいる。をないに、といるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといるといると	・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学で の既習事項の確認アンケート、リ スニング活動での使用、音読の録	0	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・文章を読み取るために必要となる、現在過程を読み取るために必要となる下形、現在完了形、理在完了地行形を開かる。 ・現在完了地行形を用いた文構造について構造についてはいる。 ・適についます。 ・通についてはいる。 ・絶滅現在まではして動動値を表現ででは、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、では、で		0	0	1	4
	定期考査								0	0		1	L
	Lesson4 Sesame Street 『セサミストリーに込められたえというというというというというというというというというというというというというと	等 ・教材 教科書、ワークブック、 単語帳、リスニング教材、教科書 教材サイト ・一人1台端末の活用 等 単元末でのふりかえり、中学で の既習事項の確認アンケート、リ スニング活動での使用、音読の録	0	0	0	0		【知識及び技能】 ・文章を読み取るために必要となる、 SVOC (V=知覚動詞/使役動詞)、help+0+動詞の原形を用いた文構造について理解して ・セサミストリートを見たことがないて、対話を聞き取る技能を身に付けている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・『セサミストリート』に込められたメッセージリートについて理解を深めるために、記を記し、概要や要点、詳細を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。		0		1	3

707	Lesson 6 Murals—The Power of Public Art ●世界中の壁画プロジェクトについて、 で、	等 ・教材 教科書、ワークブック、 単語帳、リスニング教材、教科書	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・文章を読み取るために必要となる、助動詞(過去形)、助動詞+have+過去分詞、完了不定詞を用いた文構造について理解している。・対話を聞き取るために必要となる、描写する表現の果たす役割を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】・世界中の壁画プロジェクトについて書かれたレポートを、読み取る技能を身に付けている。 【主体的に学習に取り組む態度】・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。		0	0	13
	定期考査							0	0		1
3 学期	Lesson 7 "Englishes" in the World ●世界のさまざまな英語についでき 世界のさまざまな英語とができる。 [L] 楽しみながらできる概要ークことがの対話を関すって、一て、の対話を関する。 [R] 世界のさまがらりに、まなのででは、からのでは、からのででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのでででは、からのででは、からのででは、からのででは、からのでででは、からのででででででは、からのでででででででででででででででででででででででででででででででででででで	音、英作文課題 等	0	0	0	0	【知識及び技能】 ・対話を聞き取るために必要となる、助言する表現の果たす役割を理解しなる、分高、か文章を読み取るために必要となる、分帯構文、受け身・完了形の分詞構文の調構文と構造について理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 ・世界のさまざまな英語について理解を深めるために、世界のさまざまな英語にで、で、の展開や書き手の意図を把握し、概要や要点、詳細を捉えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・上記の各項目について、主体的に取り組んでいる。			0	13

若葉総合高等学校 令和 6 年度 教科 総合的な探究の時間 科目 マイプロジェクト I

 教 科:
 総合的な探究の時間
 科 目:
 マイプロジェクトI

 対象学年組:
 第 2 学年 A 組~ F 組
 単位数: 1 単位

(A:小林・井上)(B:篠塚・栗原)(C:髙橋・若井)(D:北原・熊井)(E:荒木・藤村)(F:大西・柏木) 教科担当者:

使用教科書:

総合的な探究の時間 の目標: 探究活動による基礎知識の定着、広い人間関係の形成、学習成果を発展させる努力を通して、 将来の展望を持ち、責任をもって自己決定する。 教科

【知識及び技能】課題の発見と解決に必要な知識と技能を身に付ける。

【思考力、判断力、表現力等】情報収集・分析力と他者に伝える表現力を身に付ける。

【学びに向かう力、人間性等】計画的に粘り強く取り組む実行力を身に付ける。

科目	マイプロジェクトI	の目標:	自発的な探究活動を通して、研究成果を論文とプレゼンテー	-ションに集大成する。
	【知識及び技能】		【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
をしている。	関心を自覚し課題を見つくりに必要な基礎知識が		①必要な情報を得る手段を知り、調査することができる。 ②知り得た情報をまとめ、適切に相手に伝えることができる。	①学習成果を振り返り、さらに発展させようとしている。 ②提出締切を守って、計画的に粘り強く取り組んでいる。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
	単元 オリエンテーション 【知識及び技能】 社会に出て必要となる基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 【知識及び技能】 社会に出て必要となる基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えている。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	0	0	0	2
1 学期	単元 グループ探究 【知識及び技能】 グループ探究で筋働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 【知識及び技能】 グループ探究で態働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	0	0	0	5
	定期考査						
	単元 グループ探究発表 【知識及び技能】 グループ探究で協働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察する。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 【知識及び技能】 グループ探究で協働するための基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	0	0	0	7
	定期考査						

2 学期	単元 オリエンテーション 【知識及び技能】 社会に出て必要となる基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 オリエンテーション 【知識及び技能】 社会に出て必要となる基本的な能力・態度を身に付けている。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えている。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	0	0	0	5
	単元 デーマ設定 【知識及び技能】自身の興味を基に情報収集をし、テーマを設定することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元	0	0	0	4
	定期考査						
	単元 デーマの共有 【知識及び技能】 設定したデーマを基に情報収集を行い、得た情報を他者と共有することができる。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えることができる。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組むことができる。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 デーマの共有 【知識及び技能】 設定したテーマを基に情報収集を行い、得た情報を他者と共有している。 【思考力・判断力・表現力等】 学ぶことの意義を考えている。 【学びに向かう力・人間性等】 締め切りを守り、粘り強く取り組んでいる。	0	0	0	6
	定期考査						
3 学期	【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究する。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ・Teamsを活用した課題配信 ・Office365を活用した課題制作	単元 課題研究 【知識及び技能】 成果物の体裁、参考文献、語尾の統一を行い論文を作成している。 【思考力・判断力・表現力等】 自分の調査研究について結果を考察している。 【学びに向かう力・人間性等】 自分が関心をもつことがらについて探究している。	0	0	0	6
	定期考査						
	11		•				合計